

障害者自立支援法違憲訴訟

障害者の意見を聞くこともなく強行可決し、応益負担を押しつけた障害者自立支援法の違憲訴訟に私たちは立ち上がり、国に基本合意を結ばせました
障害者総合支援法の見直しにあたり、基本合意の完全実現を求めます！

基本合意・骨格提言の 実現をめざす全国集会



2015 年

11 月 10 日 (火)

時間：14:00～17:00

違憲訴訟団と国（厚労省）が基本合意を結んでから 5 年が過ぎました。私たちが望んだ新法は、障害者自立支援法の一部改正にとどまりました。自立支援法の問題点をたくさん残している障害者総合支援法を根本的に見直しさせるためにも、基本合意と障害者権利条約にそった法制度の確立が求められます。

私たちは、総合支援法の見直しにあたり、国が基本合意と骨格提言を実現するよう多くのみなさんと運動をすすめます。

※手話・要約筆記あり

内容 _____

- 情勢報告「障害者施策の動向」
- 学習会

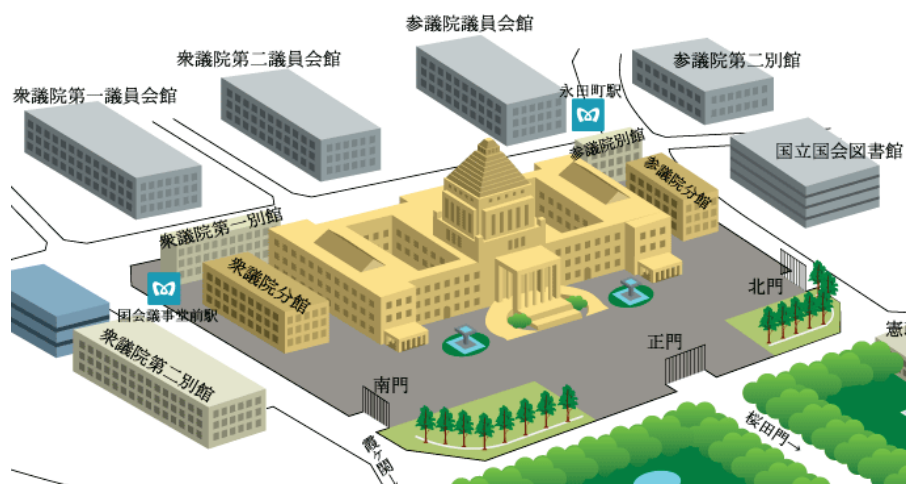
「基本合意・骨格提言 実現の課題」

佐藤 久夫さん

（日本社会事業大学特任教授）

- 意見交換

※集会後、厚労省へ要望書
提出と記者会見を予定



主催：障害者自立支援法訴訟の基本合意の完全実現をめざす会

〔事務局〕 NPO 日本障害者協議会（JD） 〒162-0052 東京都新宿区戸山 1-22-1
TEL 03-5287-2346 FAX 03-5287-2347 メール office@jdnet.gr.jp